

第37回

袖ヶ浦美術展



主催 袖ヶ浦美術展実行委員会

後援 袖ヶ浦市教育委員会・袖ヶ浦市文化協会
千葉日報社・東京新聞社

第37回

袖ヶ浦美術展

開催期間 令和6年11月13日(水)～11月24日(日)

会場 袖ヶ浦市根形交流センター（根形公民館）
観覧時間 午前9時～午後4時

主催 袖ヶ浦美術展実行委員会

後援 袖ヶ浦市教育委員会・袖ヶ浦市文化協会
千葉日報社・東京新聞社

ごあいさつ

第37回袖ヶ浦美術展は、例年通り4部門（絵画・書道・工芸・写真）にわたって開催する運びとなりました。合計出品点数は139点で、昨年度と比較すると大幅な減少となります。高齢化や健康問題が主な要因です。

新型コロナウイルスの影響は以前と比べると良い方向に向かっていますが、世界情勢に目を転じれば、イスラエルとハマスの戦闘が他国へと広がり、ウクライナに対するロシアの軍事侵攻にも北朝鮮が派兵し戦闘に加わるかどうかの状態です。国連事務総長の声明も虚しく響きます。こうした状況の中で、日本全体の美術分野での活動も沈滞化しています。袖ヶ浦美術展も例外ではありません。

そうした中、今回の本展のギャラリートークは工芸部門に千葉県美術会会長の神谷紀雄先生をお迎えしました。各部門にも素晴らしい先生方がおり、お話が聞ける事は本当に幸せなことだと思います。各先生方は芸術という航路を進む上で、私たちにとって最善の道を示してくれる灯台であり、磁石です。その作品は衰えを知らぬ魂によって描かれ創作されて、鑑賞する私たちの心に感銘を与えてくれます。

この展覧会の出品者の皆様は、千葉県内、さらには全国で活躍されています。その数も少なくありません。レベルがより高くなり、袖ヶ浦市民のレベルと比例しています。千葉県展において出品資格の年齢が15歳からになりました。この袖ヶ浦美術展も若い世代の参加が不可欠になってきています。若い頃から学んでいる絵画や書道をたしなむ人口が多いのです。上手だから出品するのではなく、出品して育てられている実感を味わっていただきたいと思います。

結びに第37回袖ヶ浦美術展の趣旨に深い理解をいただき、ご協力・ご支援を受け賜りました関係者の皆様に心から敬意を表し、厚く御礼申し上げます。

令和6年11月

袖ヶ浦美術展実行委員会

委員長 飯塚 勝 康

目 次

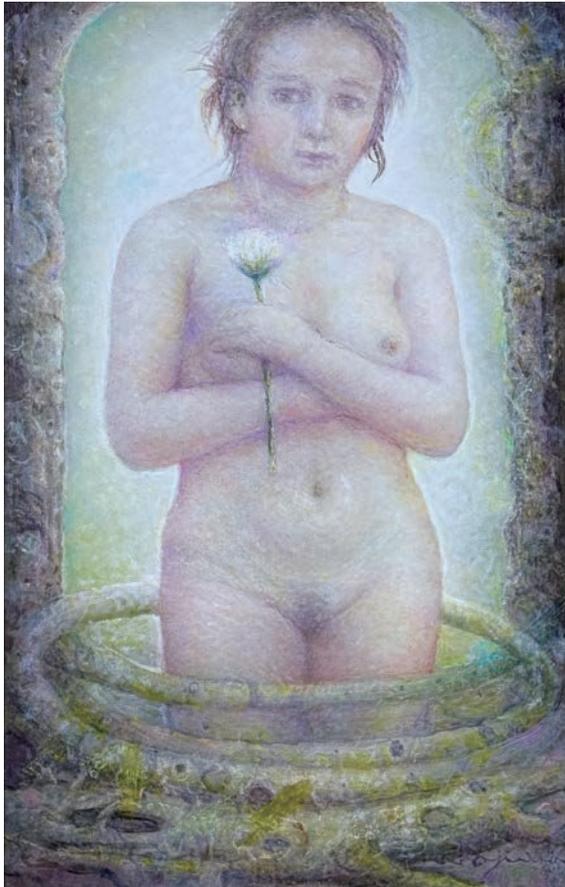
顧問作品 [絵画]	1
顧問作品 [書道]	1
特別展示 [工芸]	2
特別展示 [写真]	2
実行委員長 [工芸]	3
一般作品 [絵画]	4
一般作品 [書道]	11
一般作品 [工芸]	17
一般作品 [写真]	24
出品者一覧	29

凡例

- ・作品の分類は、絵画・書道・工芸・写真とした。
- ・作品の下に、作品名・寸法・作者名の順に記した。
- ・寸法は、すべてセンチメートルを単位とした。
- ・平面作品は縦×横、立体作品は高さ×幅×奥行き、または高さ×最大径とした。
- ・原則として、絵画は号数を、書は半切（タテ135cm×ヨコ35cm）以外のものについて本紙の大きさを示した。

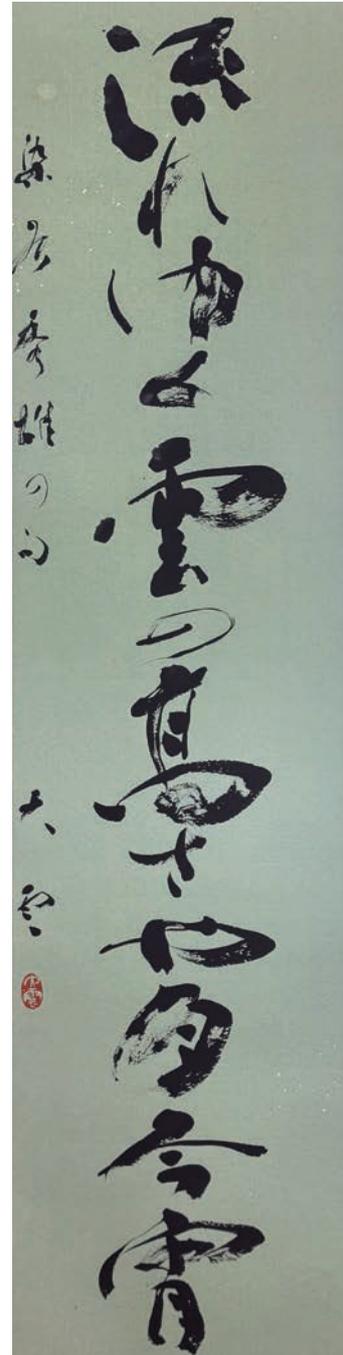
顧問作品

[絵画]



清浄 (M10) 中島 敏明

[書道]



染谷秀雄の句 (半切) 辻元 洋一 (大雲)

特別展示

[工芸]



鉄絵銅彩長皿 (4 × 41 × 22) 神谷 紀雄

[写真]



スズメの急な方向転換 (全紙) 山口 秀輝

実行委員長作品

[工芸]



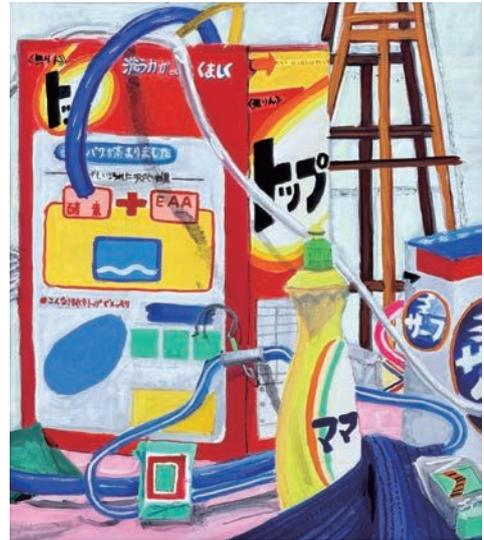
搔落し幾何文大壺 (50 × 35 × 35) 飯塚 勝康

一般作品

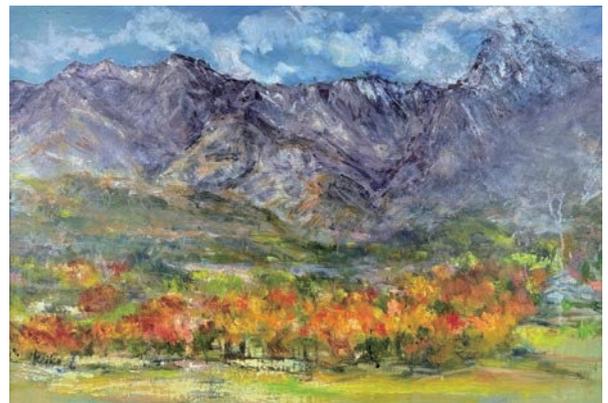
[絵画]



木霊 (F50) 有賀 幸男



静物画 (F10) 石原 和子



錦秋 (M20) 伊藤 景子



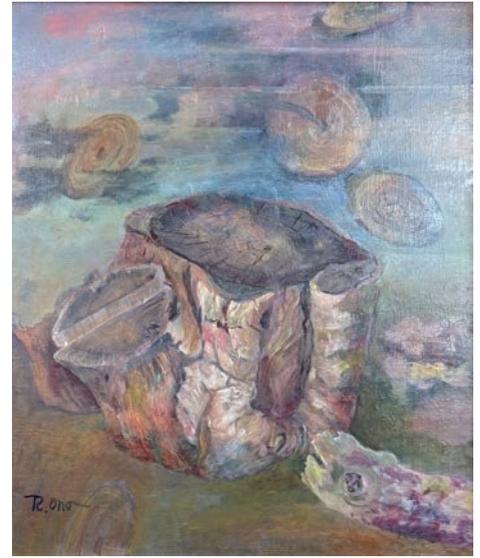
獅子舞宝寿 (F50) 安藤 ひろみ



クアトロ・カンティ シチリア (2) (F8)
今関 直人



錦秋 2024 (P20) 稲木 省司



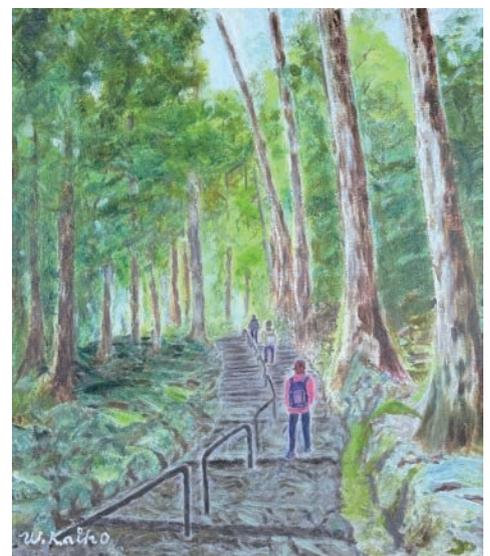
思い出 (F20) 小野 律子



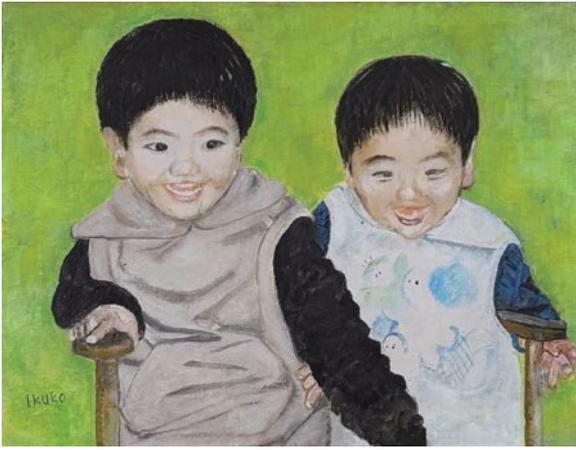
もうすぐ出番 (F20) 上杉 貞子



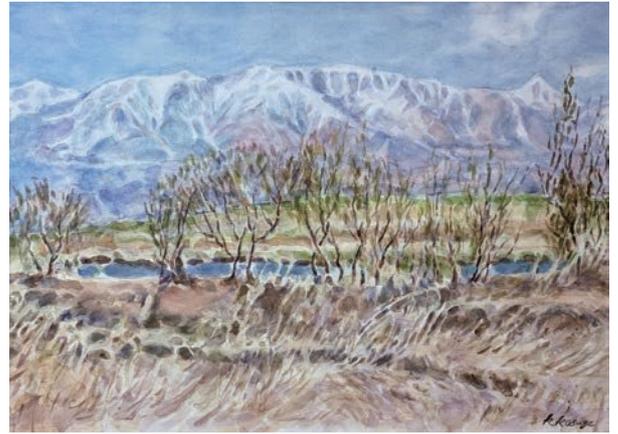
tomorrow (F50) 大隅 智恵美



熊野古道 (F10) 海保 亘



笑顔 (F6) 木村 育子



楯形山遠望 (P20) 小菅 薫



ばらと百合 (F15) 金田一 みね子



スペース (F50) 坂本 次子



家族 (P15) 葛原 茂



城と薔薇 (F50) 志村 真弓



工事船 (F50) 白川 雅義



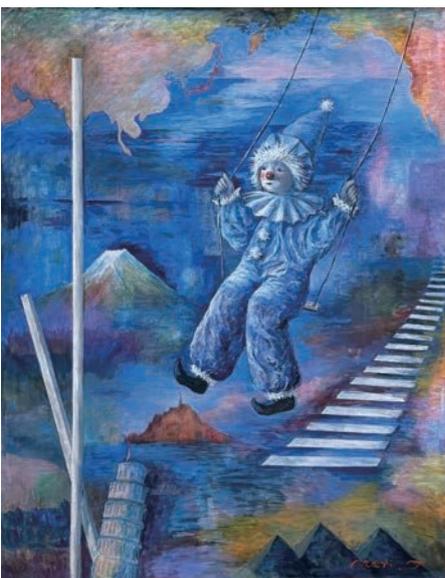
偲ぶ (F10) 多田 明美



舞う (F50) 鈴木 弘美



若駒 (F10) 田中 俊二



哀愁のメロディー (F50)
高橋 マリ子



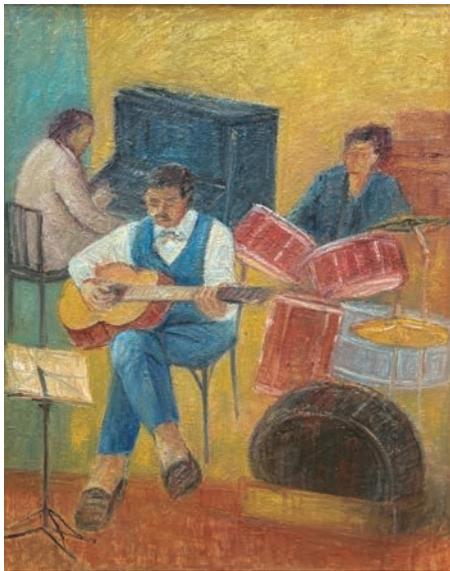
いつも一緒 (F50) 永田 千代子



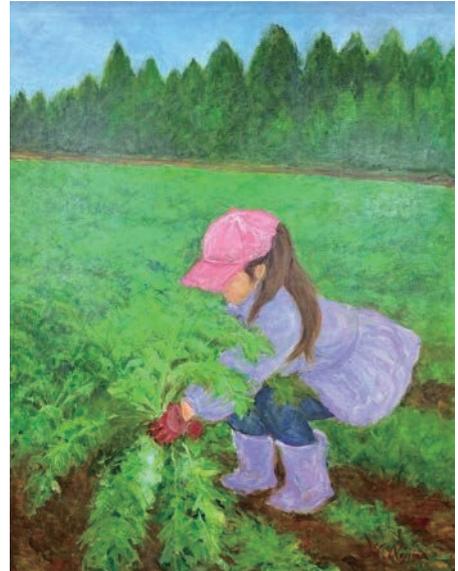
人魚姫 (F50) 中村 竹子



珍しい音楽 (F50) 西潟 安久



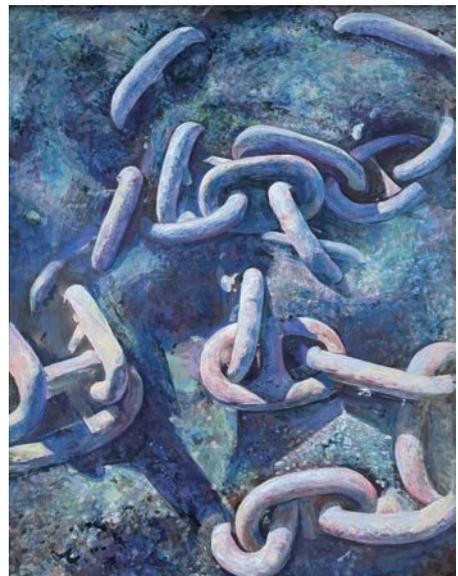
弦の響き (F50) 西村 堯



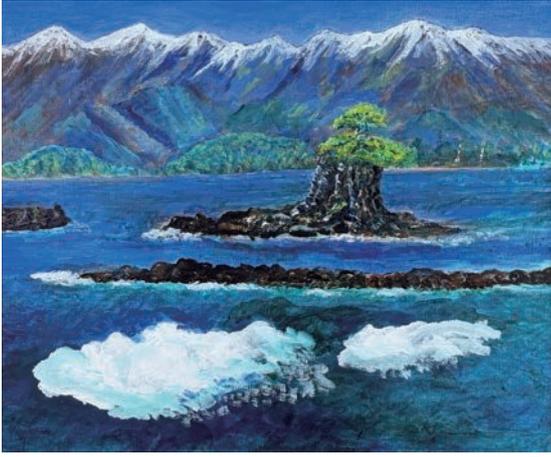
よいこらしよ (F50) 野島 広美



ストリート (F50) 乃坂 栄



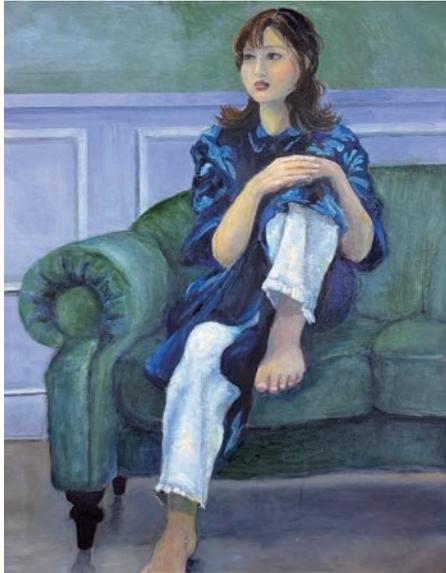
c o m b o (F50) 福井 潮



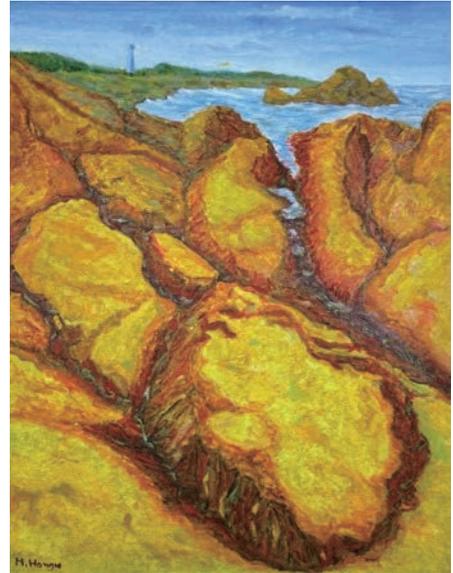
思い出 (F8) 藤江 清司



悠遊 (F50) 保立 節子



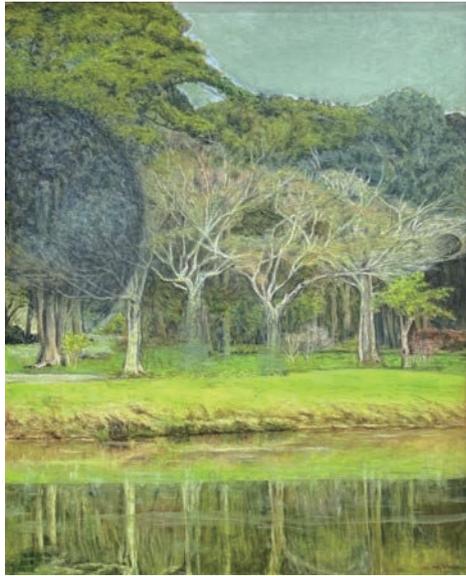
休日の朝 (P15) 古谷 則子



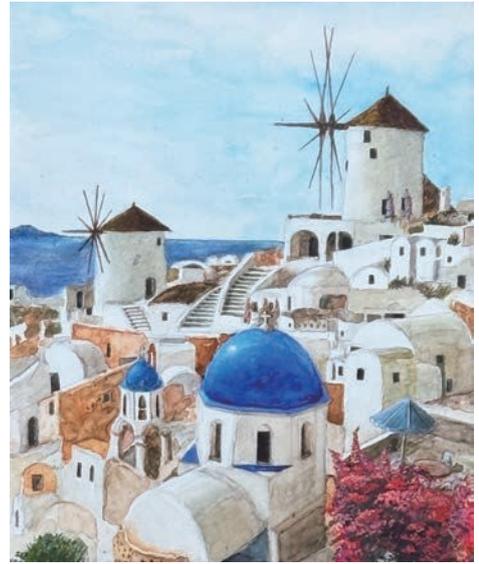
白浜野島崎 (F50) 本宮 秀雄



北山崎 (W6) 松本 美明



水温心 (F50) 三原 教子



サントリーニ島 (40 × 36)
森山 勝一郎



アンコールワット (70 × 90) 早田 一美



浮戸川堰 (27 × 36) 田村 豊



鹿野山はしご獅子舞 (36 × 27)
長谷川 加津子

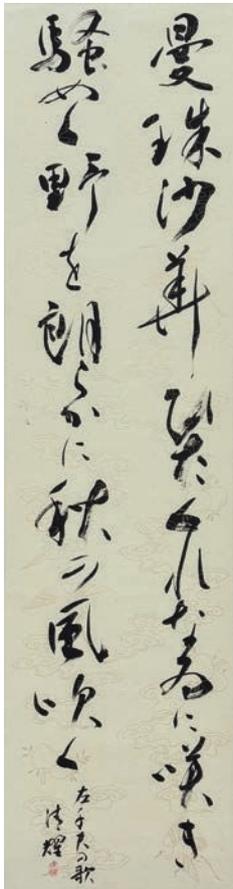
[書道]



晩秋 (50×36.5) 阿部 恵美子 (惠泉)



ヘレン・ヘイズの言葉 (70×70) 小沢 進 (華仙)



伊藤左千夫の歌 (半切) 磯貝 きよ子 (清耀)



立原道造の詩 (半切) 小関 瑞穂 (瑞華)



武蔵野 (半切) 小幡 恵里 (華恵)

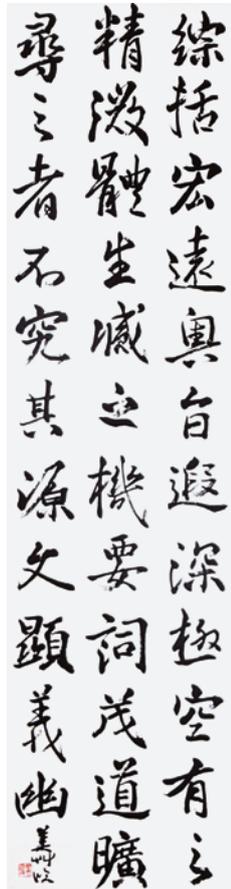
漢詩（半切） 川西 英明（瑛雲）



夏目漱石句（半切） 加藤 時子（玉葉）



集字聖教序（臨書）（半切） 込山 美恵子（美柳）



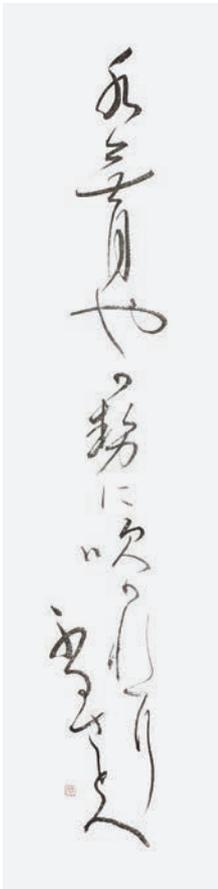
五言絶句二首（半切） 小城 京子（京楓）



尾崎朗子の歌（半切） 片山 恵子（恵風）



水無月（半切） 菊地 とき子（恵水）



文所以載道

文所以載道（半切） 白川 泰子（玉鳳）

八木重吉の詩（半切） 佐久間 千代子（澄華）

三三三
おもとたす日は
のこりて空もあおげ
そには
空の三三三が
まきまき
澄華

一華開五葉
乙美

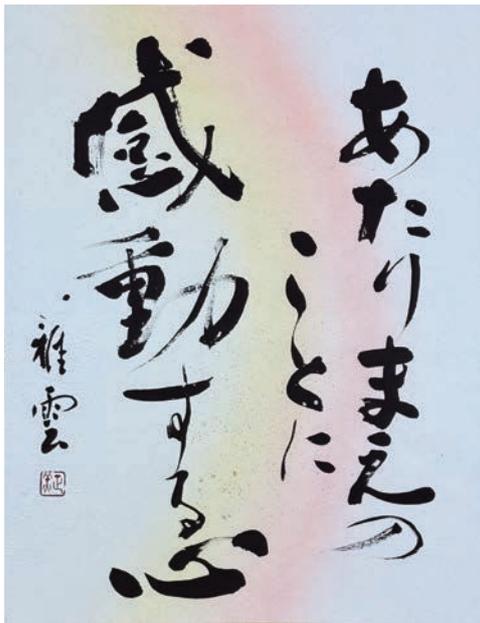
一華開五葉（半切） 佐久間 くに子（華峰）

鳳紀疑秋龍帷將曙化同軟綿區縞素哀
子嗣皇帝覽風樹而增感攀銅池而拊膺
迫宗祧之是寄傷往駕之無憑
有紗臨

哀冊（半切） 裙坂 有紗（有紗）

滑石一外主名親鳴鳳板中三人
皇金根逆甲板還將送

傅山臨書（半切） 滝口 友子（友子）



感動 (45 × 35)

積田 正美 (雅雲)



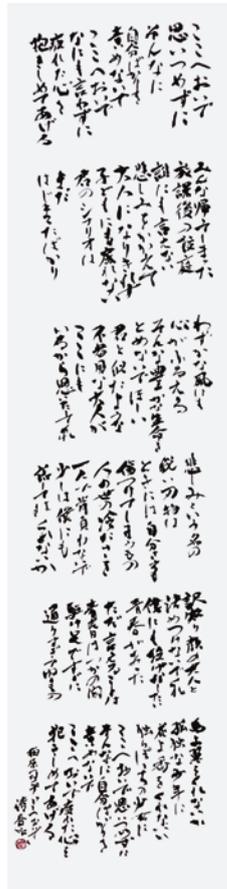
折楊柳歌 (半切)

積田 惠美子 (惠雲)



いろは歌 (135 × 23)

中島 佳代 (英翔)



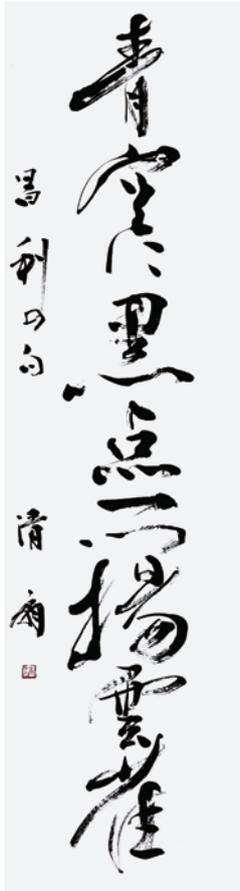
梅原司平詩 (145 × 35)

中林 井子 (清香)



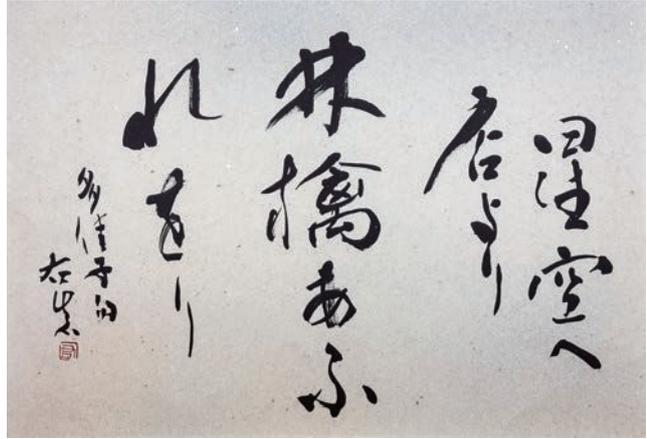
杉田久女の句 (半切)

名取 由子 (美紬)



昌利の句 (半切)

奈良 清美 (清扇)



橋本多佳子の句 (35 × 47)

日高 優子 (右真)



シアワセ (半切)

舟寶 恵美 (恵美)



七言二句 (半切)

降矢 靖一 (玄龍)



祭姫文稿 (半切)

前川 栄子 (瑛仙)

朝辭白帝彩雲間
千里江陵一日還

李白詩一節
道子書

朝辭白帝彩雲間（半切） 三浦 道子（道子）

昭陵禮也鳳縞紀疑秋龍帷將曙化
同軫綿區縞素哀子嗣皇帝覽風
樹而增感攀銅池而拊膺迫

美樹峯

哀冊（半切） 三浦 英樹（英樹）

鶴聲秋更高

香秋書

鶴聲秋更高（半切） 松永 億瀨子（香秋）

莊烈帝詰之韓廣等對去實狀帝曰端
固為忠賢書碑非實狀耶乃坐徒贖為
氏是則端固為奸黨又反寢小人

勝彦書

張二水書前赤壁賦跋（半切） 吉澤 勝彦（勝彦）

煮茶繞坐松風生

美楓書

煮茶繞坐松風生（半切） 山本 ヨシイ（美楓）

想國中平安王使回復
羅從北勇中與叢

沙衣子書

李白尺牘稿（半切） 保田 沙衣子（沙衣子）

[工芸]



透かし彫り花器 (33.5 × 19 × 19)
朝日 力



花器 (19.5 × 20 × 13) 飯塚 かつら



透し花器 (39 × 28 × 28) 猪野 博



靴に住んだ老婦人 (35 × 50 × 26)
飯塚 ビッキー



悠久の瞬 (46 × 56 × 16) 井上 清志



キャンドルスタンド (23 × 30 × 30)
太田 操



象ガン鉢 (27 × 19 × 19) 片山 みどり



抹茶碗 (3個組) (7 × 11 × 11) 甲斐 大司



燃える蒼 (50 × 42 × 42) 笠井 康治



季節の移ろい (2点セット) (3 × 26 × 19)
兼若 菊子



しまうま模様皿 (5 × 44 × 44) 熊 優子



電気スタンド (40 × 25 × 25) 佐藤 文俊



織部釉土瓶 (32 × 27 × 18) 榎 美智代



土の華 (13 × 23 × 10) 白川 幸子



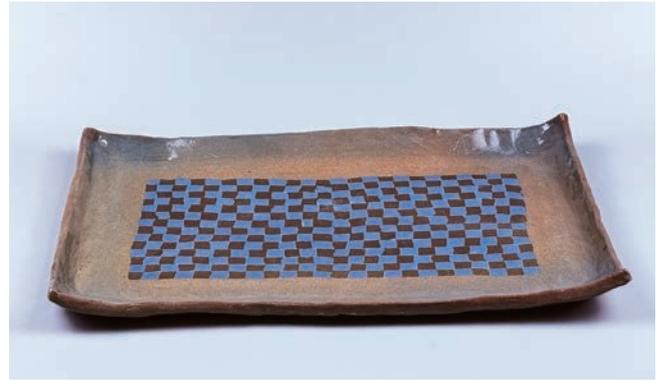
白泥草文花器 (27.5 × 25.5 × 25.5)
佐久間 世津子



寄せ植え鉢 (18 × 32 × 32) 下田 加代子



市松模様花器 (20 × 9 × 9) 鈴木 修一



市松文角皿 (3 × 40 × 27) 高品 恵子



オモダカ文皿 (2 × 30 × 20) 関崎 雅子



花生壺 (21 × 25 × 25) 高品 進



黒釉網代文花器 (39 × 12 × 12)
関谷 五郎



斑流線耳付壺 (41 × 26 × 23) 高橋 申



1 対のオブジェ (50 × 20 × 15)
田島 玄



透かし彫り鶴と花絵大皿 (10 × 44 × 44)
橋場 孝



結 (39 × 20 × 12) 中野 勝



トルソーの叫び (60 × 35 × 35)
長沢 幸一郎



花の器 (4 点セット) (8.5 × 15 × 6.5)
長谷川 由紀子



鉢 (12 × 23 × 23) 平島 悦子



抱月花瓶 (34 × 15 × 15) 増子 信之



ダンサー (51 × 32 × 28) 藤井 丈志



大壺 (43 × 33 × 33) 松本 馨



鉢 (7 × 35 × 35) 本忠 道代



三彩鉢 (17 × 32 × 24) 山口 洋子



線文鉢 (11 × 26 × 26) 若松 和氣



伎芸天 (53 × 25 × 25)
佐藤 桂子



布袋 (26 × 18 × 22) 鈴木 寿男



飛天 (48 × 53 × 5) 中野 陽子



しゃぼん玉とんだ (40 × 25 × 15) 南澤 みさ子

[写真]



祈り (全紙) 赤松 義雄



港町木更津の夏 (全紙) 伊藤 洋子



悠久の時 (全紙) 伊原 勝治



南袖夕景 (半切) 飯柴 清



追憶～老人と海～ (全紙) 加藤 正人



雨の公園 (全紙) 川名 國夫



春の楽園 (全紙) 後藤 秀美



トワイライト (全紙) 木島 衛



街の日常 (A3ノビ) 境屋 邦夫



「遺作」かまきりの誕生 (半切)
小島 良一



茜空の下に (全紙) 佐藤 昭亜



春風に向かって (全紙) 高橋 和雄



久津間水鏡 (全紙) 島川 一



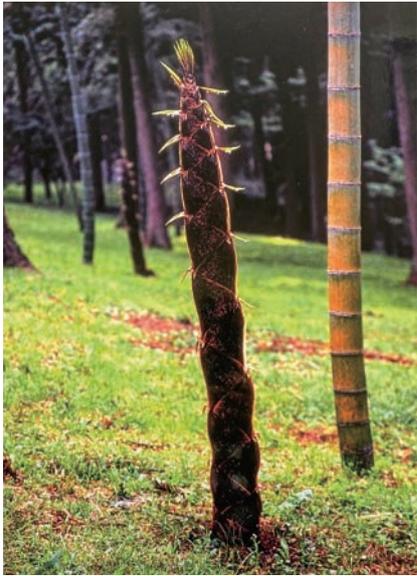
朝霧 (全紙) 丹治 謙一



ピンクの食堂 (全紙) 高瀬 昭一



雪の白川郷 (全紙) 永宗 勇次



新しい命 (いのち) (半切)
中村 まさ子



オッパッピー (全紙) 蕪塚 聖明



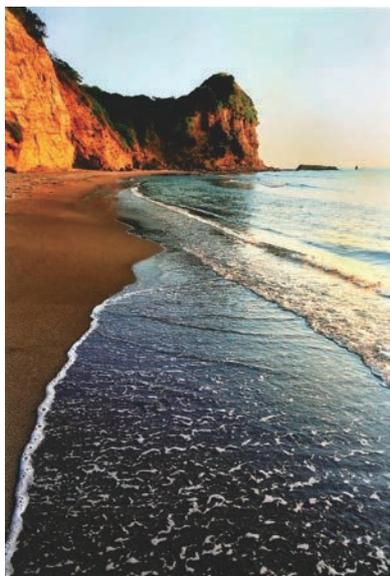
ムーンライト (全紙) 服部 金作



かさの花 (全紙) 中山 要三



桜を撮る人・観る人 (全紙) 藤田 申吾



渚（全紙） 星野 澄男



初秋のブルーレイク（全紙） 松岡 好美



竹燈籠の明り（全紙） 山本 光行



コスモス咲く道（全紙）
芳野 政治



里守り（全紙） 横井 勝

出品者一覧

No.	区分	作品名	氏名(雅号)	住所
◆顧問作品				
1	絵画(洋画)	清浄	中島敏明	袖ヶ浦市
2	書道	染谷秀雄の句	辻元洋一(大雲)	袖ヶ浦市
◆特別展示				
1	工芸	鉄絵銅彩長皿	神谷紀雄	千葉市
2	写真	スズメの急な方向転換	山口秀輝	市原市
◆一般作品				
1	絵画(洋画)	木霊	有賀幸男	袖ヶ浦市
2	〃	獅子舞宝寿	安藤ひろみ	袖ヶ浦市
3	〃	静物画	石原和子	袖ヶ浦市
4	〃	錦秋	伊藤景子	袖ヶ浦市
5	〃	錦秋 2024	稲木省司	袖ヶ浦市
6	〃	クアトロ・カンティ シチリア(2)	今関直人	袖ヶ浦市
7	〃	もうすぐ出番	上杉貞子	袖ヶ浦市
8	〃	t o m o r r o w	大隅智恵美	袖ヶ浦市
9	〃	思い出	小野律子	袖ヶ浦市
10	〃	熊野古道	海保巨	市原市
11	〃	笑顔	木村育子	袖ヶ浦市
12	〃	ばらと百合	金田一みね子	袖ヶ浦市
13	〃	家族	葛原茂	袖ヶ浦市
14	〃	櫛形山遠望	小菅薫	袖ヶ浦市
15	〃	スペース	坂本次子	袖ヶ浦市
16	〃	城と薔薇	志村真弓	袖ヶ浦市
17	〃	工事船	白川雅義	袖ヶ浦市
18	〃	舞う	鈴木弘美	袖ヶ浦市
19	〃	哀愁のメロディー	高橋マリ子	袖ヶ浦市
20	〃	偲ぶ	多田明美	袖ヶ浦市
21	〃	若駒	田中俊二	袖ヶ浦市
22	〃	いつも一緒	永田千代子	木更津市
23	〃	人魚姫	中村竹子	君津市
24	〃	珍しい音楽	西潟安久	袖ヶ浦市
25	〃	弦の響き	西村堯	木更津市
26	〃	ストリート	乃坂栄	袖ヶ浦市
27	〃	よいこらしよ	野島広美	袖ヶ浦市
28	〃	c o m b o	福井潮	袖ヶ浦市
29	〃	想い出	藤江清司	袖ヶ浦市
30	〃	休日の朝	古谷則子	袖ヶ浦市
31	〃	悠遊	保立節子	袖ヶ浦市
32	〃	白浜野島崎	本宮秀雄	市原市
33	〃	北山崎	松本美明	袖ヶ浦市
34	〃	水温む	三原教子	木更津市
35	〃	サントリー二島	森山勝一郎	袖ヶ浦市
36	〃(水墨)	アンコールワット	早田一美	袖ヶ浦市
37	〃(版画)	浮戸川堰	田村豊	袖ヶ浦市
38	〃	鹿野山はしご獅子舞	長谷川加津子	袖ヶ浦市

No.	区 分	作 品 名	氏 名 (雅号)	住 所
1	書 道	晩秋	阿 部 恵美子 (恵泉)	安房郡鋸南町
2	〃	伊藤左千夫の歌	磯 貝 きよ子 (清耀)	木更津市
3	〃	ヘレン・ヘイズの言葉	小 沢 進 (華仙)	君津市
4	〃	立原道造の詩	小 関 瑞 穂 (瑞華)	木更津市
5	〃	武蔵野	小 幡 恵 里 (華恵)	君津市
6	〃	尾崎朗子の歌	片 山 恵 子 (恵風)	木更津市
7	〃	夏目漱石句	加 藤 時 子 (玉葉)	袖ヶ浦市
8	〃	漢詩	川 西 英 明 (瑛雲)	市原市
9	〃	水無月	菊 地 とき子 (恵水)	袖ヶ浦市
10	〃	五言絶句二首	小 城 京 子 (京楓)	袖ヶ浦市
11	〃	集字聖教序 (臨書)	込 山 美恵子 (美艸)	南房総市
12	〃	一華開五葉	佐久間 くに子 (華峰)	袖ヶ浦市
13	〃	八木重吉の詩	佐久間 千代子 (澄華)	袖ヶ浦市
14	〃	文所以載道	白 川 泰 子 (玉鳳)	袖ヶ浦市
15	〃	傳山臨書	滝 口 友 子 (友子)	袖ヶ浦市
16	〃	哀冊	裙 坂 有 紗 (有紗)	木更津市
17	〃	感動	積 田 正 美 (雅雲)	袖ヶ浦市
18	〃	折楊柳歌	積 田 恵美子 (恵雲)	袖ヶ浦市
19	〃	いろは歌	中 島 佳 代 (英翔)	袖ヶ浦市
20	〃	梅原司平詩	中 林 井 子 (清香)	袖ヶ浦市
21	〃	杉田久女の句	名 取 由 子 (美袖)	袖ヶ浦市
22	〃	昌利の句	奈 良 清 美 (清扇)	木更津市
23	〃	橋本多佳子の句	日 高 優 子 (右真)	木更津市
24	〃	シアワセ	舟 寶 恵 美 (恵美)	南房総市
25	〃	七言二句	降 矢 靖 一 (玄龍)	袖ヶ浦市
26	〃	祭姪文稿	前 川 栄 子 (瑛仙)	袖ヶ浦市
27	〃	鶴聲秋更高	松 永 僖 瀾子 (香秋)	袖ヶ浦市
28	〃	哀冊	三 浦 英 樹 (英樹)	八街市
29	〃	朝辞白帝彩雲間	三 浦 道 子 (道子)	袖ヶ浦市
30	〃	李白尺牘稿	保 田 沙衣子 (沙衣子)	富津市
31	〃	煮茶繞坐松風生	山 本 ヨシイ (美楓)	袖ヶ浦市
32	〃	張二水書前赤壁賦跋	吉 澤 勝 彦 (勝彦)	袖ヶ浦市
1	工 芸 (陶芸)	透かし彫り花器	朝 日 力	袖ヶ浦市
2	〃	花器	飯 塚 かつら	袖ヶ浦市
3	〃	靴に住んだ老婦人	飯塚 ビッキー	袖ヶ浦市
4	〃	搔落し幾何文大壺	飯 塚 勝 康	袖ヶ浦市
5	〃	透し花器	猪 野 博	袖ヶ浦市
6	〃	悠久の瞬	井 上 清 志	袖ヶ浦市
7	〃	キャンドルスタンド	太 田 操	袖ヶ浦市
8	〃	抹茶碗 (3個組)	甲 斐 大 司	袖ヶ浦市
9	〃	燃える蒼	笠 井 康 治	袖ヶ浦市
10	〃	象ガン鉢	片 山 みどり	袖ヶ浦市
11	〃	季節の移ろい (2点セット)	兼 若 菊 子	袖ヶ浦市
12	〃	しまうま模様皿	熊 優 子	袖ヶ浦市
13	〃	織部釉土瓶	榊 美 智 代	袖ヶ浦市
14	〃	白泥草文花器	佐久間 世津子	袖ヶ浦市
15	〃	電気スタンド	佐 藤 文 俊	袖ヶ浦市
16	〃	土の華	白 川 幸 子	袖ヶ浦市
17	〃	寄せ植え鉢	下 田 加代子	袖ヶ浦市

No.	区 分	作 品 名	氏 名 (雅号)	住 所
18	工 芸 (陶芸)	市松模様花器	鈴木 修 一	袖ヶ浦市
19	〃 〃	オモダカ文皿	関 崎 雅 子	袖ヶ浦市
20	〃 〃	黒釉網代文花器	関 谷 五 郎	木更津市
21	〃 〃	市松文角皿	高 品 恵 子	袖ヶ浦市
22	〃 〃	花生壺	高 品 進	袖ヶ浦市
23	〃 〃	斑流線耳付壺	高 橋 申	袖ヶ浦市
24	〃 〃	1対のオブジェ	田 島 玄	袖ヶ浦市
25	〃 〃	トルソーの叫び	長 沢 幸一郎	袖ヶ浦市
26	〃 〃	結	中 野 勝	袖ヶ浦市
27	〃 〃	透かし彫り鶴と花絵大皿	橋 場 孝	袖ヶ浦市
28	〃 〃	花の器 (4点セット)	長谷川 由紀子	袖ヶ浦市
29	〃 〃	鉢	平 島 悦 子	袖ヶ浦市
30	〃 〃	ダンサー	藤 井 丈 志	袖ヶ浦市
31	〃 〃	鉢	本 忠 道 代	袖ヶ浦市
32	〃 〃	抱月花瓶	増 子 信 之	袖ヶ浦市
33	〃 〃	大壺	松 本 馨	君津市
34	〃 〃	三彩鉢	山 口 洋 子	市原市
35	〃 〃	線文鉢	若 松 和 氣	袖ヶ浦市
36	〃 (木彫)	伎芸天	佐 藤 桂 子	袖ヶ浦市
37	〃 〃	布袋	鈴 木 寿 男	南房総市
38	〃 〃	飛天	中 野 陽 子	袖ヶ浦市
39	〃 (人形)	しゃぼん玉とんだ	南 澤 みさ子	袖ヶ浦市
1	写 真	祈り	赤 松 義 雄	袖ヶ浦市
2	〃	南袖夕景	飯 柴 清	袖ヶ浦市
3	〃	港町木更津の夏	伊 藤 洋 子	木更津市
4	〃	悠久の時	伊 原 勝 治	袖ヶ浦市
5	〃	追憶～老人と海～	加 藤 正 人	袖ヶ浦市
6	〃	雨の公園	川 名 國 夫	木更津市
7	〃	トワイライト	木 島 衛	袖ヶ浦市
8	〃 「遺作」	かまきりの誕生	小 島 良 一	袖ヶ浦市
9	〃	春の楽園	後 藤 秀 美	袖ヶ浦市
10	〃	街の日常	境 屋 邦 夫	袖ヶ浦市
11	〃	茜空の下に	佐 藤 昭 亜	袖ヶ浦市
12	〃	久津間水鏡	島 川 一	袖ヶ浦市
13	〃	ピンクの食堂	高 瀬 昭 一	袖ヶ浦市
14	〃	春風に向かって	高 橋 和 雄	袖ヶ浦市
15	〃	朝霧	丹 治 謙 一	袖ヶ浦市
16	〃	雪の白川郷	永 宗 勇 次	市原市
17	〃	新しい命 (いのち)	中 村 まさ子	袖ヶ浦市
18	〃	かさの花	中 山 要 三	木更津市
19	〃	オッパッピー	葦 塚 聖 明	袖ヶ浦市
20	〃	ム～ンライト	服 部 金 作	袖ヶ浦市
21	〃	桜を撮る人・観る人	藤 田 申 吾	袖ヶ浦市
22	〃	渚	星 野 澄 男	木更津市
23	〃	初秋のブルーレイク	松 岡 好 美	袖ヶ浦市
24	〃	竹燈籠の明り	山 本 光 行	袖ヶ浦市
25	〃	里守り	横 井 勝	袖ヶ浦市
26	〃	コスモス咲く道	芳 野 政 治	袖ヶ浦市

第37回袖ヶ浦美術展の記録

【会議および主な作業】

- ・ 5月13日(月) 第1回実行委員会
- ・ 6月20日(木) 出品要項及び出品関係資料の送付
- ・ 7月1日(月)～25日(木) 出品者募集
- ・ 8月5日(月) 第2回実行委員会(出品者決定)
- ・ 9月25日(水) 第3回実行委員会
- ・ 10月22日(火) 第4回実行委員会
- ・ 11月9日(土) 会場作成
- ・ 11月10日(日) 作品搬入・陳列
- ・ 11月11日(月)～12日(火) 図録用写真撮影
- ・ 11月13日(水)～24日(日) 美術展開催
- ・ 11月25日(月) 会場撤収

【入場者の記録】

絵画・書道(多目的ホール)	893名
工芸(視聴覚室)	699名
写真(講義研修室)	697名
合 計	2,289名

【第37回袖ヶ浦美術展実行委員会】

顧問	辻元 洋一(大雲)	〈書道〉	委員	安藤 ひろみ	〈絵画〉
顧問	中島 敏明	〈絵画〉	委員	大隅 智恵美	〈絵画〉
委員長	飯塚 勝康	〈工芸〉	委員	海保 亘	〈絵画〉
副委員長	葛原 茂	〈絵画〉	委員	松永 僖瀨子(香秋)	〈書道〉
副委員長	降矢 靖一(玄龍)	〈書道〉	委員	桐谷 ケイ子(溪風)	〈書道〉
副委員長	井上 清志	〈工芸〉	委員	平島 悦子	〈工芸〉
副委員長	木島 衛	〈写真〉	委員	飯柴 清	〈写真〉
事務局	小沢 進(華仙)	〈書道〉	委員	後藤 秀美	〈写真〉
会計	中野 勝	〈工芸〉			
監査	石井 祐樹	〈生涯学習課〉			

第37回袖ヶ浦美術展

発 行 袖ヶ浦美術展実行委員会

発行日 令和7年1月

印 刷 有限会社 アドメイクス

